

資料配布の場所・日時

1. 筑波研究学園都市記者会
2. 国土交通記者会
3. 国土交通省建設専門紙記者会
4. 北海道庁道政記者クラブ
5. 札幌市政記者クラブ
6. 北海道開発記者クラブ
7. (株)建設行政新聞社

日時：令和 8年 7月31日 (14:00)



国立研究開発法人土木研究所
令和 8年 7月 31 日

軽く、沈下に強く、環境にも配慮した農業用パイプラインを開発

北海道などに多い泥炭地盤などの軟らかい地盤では、地盤沈下や不同沈下により、農業用パイプラインの漏水・破損が発生し、営農に支障をきたすおそれがあります。本研究では、ガラス繊維強化ポリエチレン管に中空リブ構造を組み合わせた新たな管（内圧用ポリエチレンリブ管）を開発しました。従来品と同等の性能を確保しながら約 15%の軽量化を達成し、現場実証試験では沈下量を従来品の約半分に抑える効果を確認しました。また、バイオマス由来原料やリサイクル樹脂の活用により、環境負荷の低減も期待できます。

【No.638 超軟弱地盤の農業用パイプラインにおける沈下抑制と環境配慮に関する研究開発】

ホームページに上記を含む「共同研究報告書」を掲載しました

1. 掲載資料

○共同研究報告書 *共同研究に係わる研究の成果をまとめたもの。

資料 NO	タイトル	著者
631	土工・舗装工における施工工程データ等を活用した生産性向上技術に関する共同研究報告書（1）	技術推進本部 先端技術チーム 他
632	土工・舗装工における施工工程データ等を活用した生産性向上技術に関する研究報告書（3）	技術推進本部 先端技術チーム 他
634	土工・舗装工における施工工程データ等を活用した生産性向上技術に関する共同研究報告書（4）	技術推進本部 先端技術チーム 他
636	土工・舗装工における施工工程データ等を活用した生産性向上技術に関する共同研究報告書（2）	技術推進本部 先端技術チーム 他
638	超軟弱地盤の農業用パイプラインにおける沈下抑制と環境配慮に関する研究開発	寒地農業基盤研究グループ 水利基盤チーム 他

2. 掲載先 以下のウェブページから閲覧できます。

○共同研究報告書 URL：https://thesis.pwri.go.jp/public_kanko/110/2026/

【問合せ先】 国立研究開発法人 土木研究所 企画部 業務課 課長 増尾 健
主査 片岡 貴之
電話番号 029-879-6754